

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月20日

計画の名称	富士市下水道施設の再構築・耐震化計画（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	富士市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震の発生が想定される中、耐震性能が不足する下水道施設について、計画的に耐震化を進め、地震に強い施設づくりをめざす。 ・管渠への浸入水の排除及び老朽化による管渠破損を防止するため、ストックマネジメント計画による長寿命化対策を適切に行い、管路及び処理場施設への過負荷を防ぐと共に、安全・安心な市民生活の確保をめざす。 ・ストックマネジメント計画に沿った計画的な処理場施設の改築更新を実施することにより、施設の不具合による処理機能停止の事故等を未然に防ぎ、適切な汚水処理機能の確保をめざす。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,300	A	1,300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	重要な管路と位置づけられた区間のマンホールのうち耐震化(浮上防止対策)が必要な3基の耐震化実施率を、5年間で100%とする。 $\text{マンホール耐震化実施率}(\%) = \frac{\text{耐震化済のマンホール数(箇所)}}{\text{耐震化が必要なマンホール数(箇所)}} \times 100$	0%	0%	100%
2	対象エリア内の管渠のストックマネジメント計画に基づく改築更新率を、5年間で100%まで増加させることにより老朽化による管渠破損を防止する。 $\text{管渠のストックマネジメント計画に基づく対象エリア内の改築更新率}(\%) = \frac{\text{管渠改築更新済延長(m)}}{\text{管渠改築更新が必要な延長(m)}} \times 100$	0%	100%	100%
3	対象エリア内の鉄蓋のストックマネジメント計画に基づく改築更新率を、5年間で100%まで増加させることにより老朽化による鉄蓋破損を防止する。 $\text{鉄蓋のストックマネジメント計画に基づく対象エリア内の改築更新率}(\%) = \frac{\text{改築更新済鉄蓋数(箇所)}}{\text{改築更新が必要な鉄蓋数(箇所)}} \times 100$	0%	80%	100%
4	計画期間内における処理場施設のストックマネジメント計画に基づく改築更新率を、5年間で100%まで増加させる。 $\text{処理場施設の改築更新率}(\%) = \frac{\text{改築更新済処理場施設(箇所)}}{\text{改築更新が必要な処理場施設(箇所)}} \times 100$	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠 (汚水)	改築	管路耐震診断	下水道管路耐震診断L=78km	富士市	■	■	■	■	■	31		—	
	A07-002	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠 (汚水)	改築	管路耐震	マンホール浮上防止N=3箇所	富士市	■	■	■	■	■	8		—	
	A07-003	下水道	一般	富士市	直接	富士市	終末処理場	改築	処理場耐震	東部浄化センター沈砂池管理棟耐震補強N=1施設, 西部浄化センター沈砂池ポンプ棟耐震補強N=1施設	富士市	■	■	■	■	■	117		—	
	A07-004	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠 (汚水)	改築	マンホール改築更新	鉄蓋交換N=183箇所	富士市	■	■	■	■	■	84		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠 (汚水)	改築	老朽管改築更新	改築更新L=483m	富士市	■	■	■			67		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-006	下水道	一般	富士市	直接	富士市	終末処理場	改築	処理場改築更新	沈砂池設備・受変電設備・自家発電設備改築更新	富士市	■	■	■	■	■	837		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	富士市	直接	富士市	—	改築	ストックマネジメント計 画策定	ストックマネジメント計 画策定	富士市			■	■			62		—	
	A07-008	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠 (改築	ストックマネジメント	点検・調査	富士市	■	■	■	■	■		94		策定済	
			下水道ストックマネジメント計画																		
												小計							1,300		
											合計								1,300		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	90	75			
計画別流用増△減額 (b)	10	0			
交付額 (c=a+b)	100	75			
前年度からの繰越額 (d)	0	71			
支払済額 (e)	29	121			
翌年度繰越額 (f)	71	25			
うち未契約繰越額 (g)	39	25			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	39	17.12			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和2年度3次補正による	令和3年度1次補正による			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	富士市下水道施設の再構築・耐震化計画 (防災・安全)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	富士市

